

犬山市市民活動促進委員会 委員名簿(令和4年度～)

氏名	所属	選出区分	委嘱開始(年度)	専門分野及び実績
佐藤 正之	名古屋経済大学 経済学部 教授 地域連携センター 副センター長	学識を有する者	平成30年～	専門は地理学(地域計画、地域政策、地理情報科学) 特に農山村を対象とした地理学的研究の傍ら、GISなどのツールを使いながら、NPOの活動に参加し、山林の管理などの地域の問題に取り組んできた。また、大学の地域連携部署にも所属し、学生のボランティアから、学生が地域で学ぶフィールドワークを実践し、大学教育と地域をつなぐ仕掛けやかたちを模索している。
水内 智英	デザイン研究者・プロジェクト ディレクター・デザイナー / 名古屋芸術大学 芸術学部 芸術学科 デザイン領域 准教授	学識を有する者	平成30年～	武蔵野美術大学基礎デザイン学科で基礎デザイン学を、ロンドン大学ゴールドスミスカレッジ大学院 Design Futures でメタデザインを学ぶ。英日のクリエイティブエージェンシー勤務を経て現職。ソーシャルデザインに関する研究活動や実践的プロジェクトを行うほか、名古屋芸術大学デザイン領域ライフスタイルデザインコースにおいて超域的な視点からデザイン教育を行う。
山本 剛毅	名城大学 社会連携センター主査	市民活動に関する知識及び経験を有する者	平成30年～	大学院生時代に公共政策を専攻。まちづくり情報を若者に発信する学生団体を組織し、地域活性化の活動を行う。その後、人と組織を多様な形でつなぎ社会発展に貢献したいと考え総合人材サービス企業に入社。 大学を拠点に自分の経験や知識が活かせるのではないかと思い立ち転職。名城大学では社会連携センターの立ち上げを担当し、オープンコミュニケーションスペース「社会連携ゾーンshake」の着想から場の運営に携わり、大学との多様な連携を生み出している。
遠山 涼子	(特非) ボランティアネイバーズ 理事・事務局長	市民活動に関する知識及び経験を有する者	令和2年～	2007年より10年間、あいちモリコロ基金サポート事務局として、助成金の申請に関する相談対応に従事。法人運営、研修事業、インターンコーディネート、他団体の事務局サポートなどの業務を担当。 刈谷市共存・協働のまちづくり推進支援業務において資金支援(かりや夢ファンド)運営に携わる他、名古屋市地域福祉計画2020策定委員、名古屋市リユースPC寄贈選定委員を務める。
林 加奈	(特非)せき・まちづくりNPOぶうめ らん職員 関市市民活動センター 事務局長	市民活動に関する知識及び経験を有する者	令和2年～	関市出身、1991年生まれ。滋賀大学経済学部企業経営学科卒。2016年に現職の団体に入職。大学時に同団体の活動を知り、地域貢献に興味を持つ。2017年にファシリテーションやグラフィック・ハーベスティング(レコーディング)を知り、対話によるまちづくりや話し合いの可視化が市民活動に根付くことを目指している。
松元 永己	(特非)あいちかすがいっこ 代表理事	市民活動に関する知識及び経験を有する者	令和4年～	出産を機に立ち上げた子育てサークルを運営する中で、高齢者施設の訪問を通じた世代間交流や地域で活動する団体とのつながりで、地域課題の解決に近づくことがわかり、(特非)あいちかすがいっこの立ち上げに関わり、現職に至る。 春日井市の市民活動支援センター運営委員会委員、男女共同参画審議会委員、尾張地区家庭教育推進協議委員を務める。